



2021年もよろしくお願ひいたします。今回は2020年10月から定期接種になった「ロタウイルスワクチンについて」です。

ロタウイルス感染症

ロタウイルス感染症は、年齢にかかわらず何度でも感染しますが、初めて感染した時が最も重症になりやすいです。その後感染を繰り返すことで症状は軽くなり、感染しても症状がでない不顕性感染も多くみられます。5歳未満の乳幼児は感染すると症状が出る人が多いです。生後3か月くらいまでは母体由来免疫によって感染しても症状が出ないか、症状があっても軽く済むことがほとんどですが、生後3か月以降に初めて感染すると重症化しやすくなります。



感染経路は？

主な感染経路は経口、接触、飛沫感染です。ロタウイルスは患児の嘔吐物や便に大量に含まれています。感染性のある期間（糞便中にウイルスが排出される期間）は、通常下痢や発熱などの症状が現れる2日ほど前から発症後10日くらいとされています。潜伏期間はおよそ2日間です。



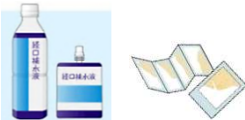
症状は？

嘔吐と下痢、発熱が3つが主な症状です。特に乳幼児では3つとも症状がそらいやすく、脱水になりやすくなります。典型的な例では病気の初期に嘔吐と発熱が見られ、続いて下痢が始まります。嘔吐はこの病気の特徴的な症状で、突然起こります。通常嘔吐は発症後1～2日にみられ、3日目以降に少なくなります。発症後すぐは、何度も吐くということも多くあります。下痢は水様から泥状で、半数近くみられる白色～黄白色便が特徴的です。同じような便の色はノロウイルス感染症の時にもみられることがあります。腸重積などの合併症がなければ、通常血便は見られません。発熱は2日以上続くことが少なく、多くが半日～1日ですが、高熱になることもあります。まれに痙攣が群発したり、脳症を合併することもあります。



治療方法について

ロタウイルスに対する特効薬は残念ながらありません。治療は症状を緩和するための対症療法が中心となります。嘔吐や下痢に伴う電解質異常に対しては経口補水液の服用、必要時には点滴による補液が行われます。重症度によりどちらが必要であるか判断します。吐き気や下痢症状に対しては、吐き気止めや整腸剤などが処方となります。



ワクチンについて

2020年10月1日から、ロタウイルスワクチンが定期接種となりました。対象は2020年8月1日以降に生まれたお子さんです。

ロタウイルスワクチンには2種類あります

- ① 1価ワクチン（ロタリックス）
【接種年齢】 出生6週0日後から24週0日まで
* 1回目は出生14週6日までに接種する
【接種方法】 27日以上の間隔を置いて2回経口投与する
- ② 5価ワクチン（ロタテック）
【接種年齢】 出生6週0日後から32週0日まで
* 1回目は出生14週6日までに接種する
【接種方法】 27日以上の間隔を置いて3回経口投与する

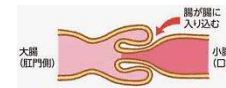


☆注意事項☆

いずれも、経口投与後に接種液を吐き出したとしても、追加投与の必要はありません。

⇒2020年8月1日より前に生まれたお子さんは任意接種となります。公費の対象にはならないので同じスケジュールで自費での接種となります。

接種後1～2週間は腸重積に注意が必要です。腸重積とは、腸の一部が隣接する腸管に挟まりこむ病気です。腸の血流が悪くなることで腸の組織に障害を起こすことがあり、速やかに治療が必要となります。ワクチン接種から1～2週間くらいまでの間には、腸重積のリスクが通常より高まると報告されています。



《腸重積の症状とは？》

- ・突然激しく泣く
 - ・機嫌が良かったり悪かったりを繰り返す
 - ・嘔吐する
 - ・血便が出る（イチゴジャム様の便）
 - ・ぐったりしてか顔色が悪い
- などがあります。



***これらの症状が1つでも見られた場合は速やかに受診してください。**

今月の絵本

少し前にも紹介しましたが、本当に今この時期にぜひ読んでいただきたい絵本ですので、再度おすすめさせていただきます☆☆

あすはきつと ぶん ドリス・ショワーリン え カレン・ガンダーシーマー
やく 木島 始

あすはいっぱいできるよ きょうできなかったことも・・・
今は大変な世の中だけど、きつとあすはすてきなことが待っている
“あすのために今を待つ” みんなにとってすてきな未来でありますように



お知らせ

感染拡大防止のため、感染症様症状のある方を別室にて診察しております。また、診察時間も分けております。詳しくはホームページをご覧ください。引き続き、感染対策にご協力よろしくお願いいたします。

2020年は大変な1年でした。2021年は皆さんに笑顔がたくさん見られる年になりますように・・・☆☆



次回もおたのしみに～